

とうきょうぎんき 東京銀器

玉盃、おろし金、急須、ぐい呑、他

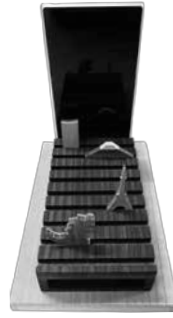
錠(つち)で打ち出す「鍛金(たんきん)」や、木型を回転させてヘラ棒で絞り込む「ヘラ絞り」といった手作業で、純度92.5%以上の銀を成型しています。



とうきょうぶつだん 東京仏壇

仏壇、引出箱、他小物

素材は唐木材(黒檀や紫檀など)。江戸の美意識「粋」による渋好みの伝統から、かざり金具を使わないシンプルな作りが特徴です。



えどぞうげ 江戸象牙 (実演)

アクセサリ、茶道具、他小物

茶道の茶匙、茶蓋に始まったといわれる象牙製品は、江戸時代中期には根付け・髪飾りなどが作られ、武士から町人まで多くの人々に愛用されるようになりました。



えどさしもの 江戸指物 (実演)

お宮、ヒノキまな板、他小物

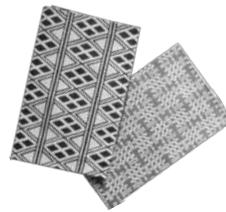
板に作った凹凸を組み合わせ、釘を使わずに作られた家具や雑貨を指物と呼びます。すっきりとした造形と丈夫な作りで、江戸の粋を表現しています。



とうきょうほんぞめ 東京本染ゆかた・てぬぐい

てぬぐい、ゆかた、トートバッグ、他

染めない部分に糊を付けながら折り重ねた生地に、染料を注ぐ「注染(ちゅうせん)」という手法で染めています。表裏なく、きれいに染まるのが特徴です。



とうきょうとうこうげい 東京藤工芸

座敷椅子、正座椅子、座卓、カゴ

籐は軽くて丈夫なため、竹に比べて巻いたり結んだりする作業に適しています。昭和の初期から家具類に用いられ、日用の工芸品として、利用範囲はさらに拡大しています。



えどししゅう 江戸刺繍 (実演)

帯、バッグ、袋物、ブローチ、しおり、壁飾、他小物

染めた文様の上に刺す京刺繍と異なり、江戸刺繍では自由に図柄を置くのが特徴です。職人は自分で作った、色とりどりの糸を使い、まるで精密画を描くように仕上げます。



えどもくちょうこく 江戸木彫刻

額、ストラップ、置物、他小物

仏教の伝来と共に始まったと言われる木彫刻。現在も、仏像をはじめとした置物彫刻や建築彫刻などの作品が作られています。



とうきょうちようきん 東京彫金 (実演)

アクセサリ、他小物

金・銀・銅やそれらの合金を、鋼鉄製の鑿(たがね)※で丹念に彫り、様々な模様を描き出します。



※鑿：金属を切ったり削ったりするのに用いる手工具です。

とうきょううちもの 東京打刃物 (実演)

業務用・家庭用料理包丁、鉏(いけばな)、盆栽、庭木用)

武士階級の台頭につれて切れ味の鋭い日本独自の打刃物が発達。廃刀令により、その技術は刀剣づくりから包丁・鉏づくりへと姿を変え、東京打刃物の基礎を築きました。



えどわぶえ 江戸和笛

篠笛、笛袋、教本、CD

和笛の一種「篠笛」とは、篠竹で作られる横笛のこと。古来より日本各地に伝わる祭囃子や神楽、民謡等あらゆる方面で奏でられています。



篠笛演奏

9日(日)

午前11時30分～ 午後2時30分～

玲月流初代 篠笛奏者 もりた あまら 森田 玲氏
文化庁芸術祭新人賞受賞 / 京都市芸術文化特別奨励者



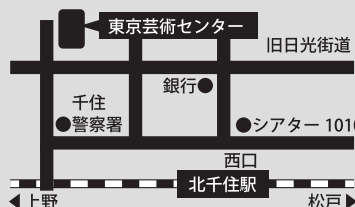
製作体験コーナー

*東京銀器 指輪の模様付け…… 20分 2,000円(税込)

*東京藤工芸 籐の小物入れ…… 60分 1,000円(税込)

※都合により出展内容が変更となる場合がありますのでご了承ください。

東京芸術センター21階 天空劇場



北千住駅 徒歩7分

東京メトロ千代田線 日比谷線 JR常磐線
東武スカイツリーライン つくばエクスプレス
「北千住駅」下車徒歩7分
京成線 「千住大橋駅」下車徒歩10分